

## 目 次

## 序 文

本調査研究の背景となるもの	
1. 対象児童生徒数及び病弱養護学校、病弱・身体虚弱特殊学級数の推移	1
2. 病弱教育対象児童生徒の病気の種類の変化	1
3. 求められる教師像	2
I. 調査の趣旨及び目的	3
II. 方法	3
1. 調査の対象	3
2. 調査の内容	3
3. 調査の方法	4
III. 結果と考察	4
1. 病弱・身体虚弱特殊学級担当教員の年齢構成、病弱教育に携わった期間 担当している児童生徒数、研修歴などの実態	4
2. 病弱教育に関して希望する研修内容	8
3. 研修方法について	11
4. 国立特殊教育総合研究所に関すること	11
5. カウンセリングに関すること	12
IV. 総合的考察	13
1. 病弱・身体虚弱特殊学級担当教員の実情を踏まえた研修の必要性	13
2. 病弱教育の希望研修内容について	14
3. カウンセリングについて	15
資料1. 病弱教育の研修に関するアンケート	17
資料2. 病弱養護学校の結果	21
資料3. 病弱療養児の教育について(通知)	24